

議事録

1. 件名：「令和3年度衝撃荷重に対する機器耐力試験」に係る打合せ(第2回)
2. 日時：令和3年1月21日(金) 10:00～11:30
3. 場所：原子力規制庁 会議室(web 会議)
4. 出席者：原子力規制庁
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門
日比野統括技術研究調査官、石田技術計画専門職、田岡主任技術研究調査官、
吉村技術参与

日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社
原子力生産本部 原子カプラント部 弁設計グループ 4名
原子力生産本部 原子力計画部 耐震計画グループ 1名
原子力技術本部 原子力事業開発部 チーフプロジェクトマネージャ ほか2名
5. 要旨：
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、平成29年度から令和2年度にかけて、安全上重要な機器の衝撃荷重に対する耐力に関する安全研究を実施し、リレー、計器用接地形変圧器、電動弁駆動部等の耐衝撃性を明らかにしてきた。この中で、電動弁駆動部について追加の検討を行うため、日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社と請負契約を締結し「令和3年度衝撃荷重に対する機器耐力試験」事業を実施している。
今回は、当事業に係る第2回打合せを実施した。内容は下記のとおり。
 - ① 加振試験の実施要領について説明を受け、試験フロー、最大入力加速度及び試験後の状態確認方法について確認した。
 - ② 試験前の供試体の機能について異常等がないことを確認した。
 - ③ 試験後の供試体の取り扱いについて確認した。
 - ④ 作業スケジュールを確認した。
6. その他
特になし